

「田舎で働き隊！」事業（農村活性化人材育成派遣支援モデル事業）

平成21年3月9日改定版

海外農業開発協会は、農林水産省農村振興局の「田舎で働き隊！」事業の実施機関として選定されました。海外での経験を日本に還元する体制の構築を見据えながら事業に取り組みます。

1. 事業概要

地域社会組織として、海外にも視野を向けながら長野県と群馬県で活動している「NPO 法人 農と人とくらし研究センター」、「NPO 法人 自然塾寺子屋」とともに、我が国の農山漁村の活性化に向けて一緒に行動する人材を募集します。

受入地区のニーズに基づいて選考した研修人材には、個別の課題が与えられ、研修期間を通じて「目に見える」成果を受入地区に残していただきます。

2. 研修日程

平成21年3月下旬（3月20～27日）を予定

3. 研修計画

A. 長野県岡谷市周辺	B. 群馬県甘楽町周辺
< 受入地区 > 長野県岡谷市三沢区	< 受入地区 > 甘楽富岡農村大学校 小野コンニャク研究会 甘引乾燥芋組合 那須じゃがいも生産組合
< 受入地域の課題 > 耕作放棄地の有効利用	< 受入地域の課題 > 衰退する特産物生産とそれを取り巻く文化の継承
< 地域社会組織 > NPO 法人 農と人とくらし研究センター	< 地域社会組織 > NPO 法人 自然塾寺子屋
< 研修内容 > オリエンテーション、講義、フィールドワーク	< 研修内容 > オリエンテーション、講義、フィールドワーク
< 募集人材・定員 > 特に、応募要件はありませんが、以下の意欲または技能を備えた4～6名を予定しています。 ● 農村活性化に意欲のある元気な方（区民農園開設の準備作業） 2～3名 ● 耕作放棄地の開発ビジョンを地図化できる方 2名 ● 間伐材を利用したヤギ小屋作り（準備） 1名	< 募集人材・定員 > 特に、応募要件はありませんが、以下の意欲または技能を備えた4～6名を予定しています。 ● 農村活性化に意欲のある元気な方 2～3名 ● 販売宣伝広告作成や広報手段の整理ができる方 1名 ● ロゴマークおよびホームページ作成などデザインができる方 1名
< 研修成果 > ● 区民農園（約50a）が開設される。 ● 耕作放棄地の分布状況を示す地図が作成される。 ● ヤギ小屋が作成される（または作成準備が整う）。	< 研修成果 > 特産物について理解し、その生産行程に係わる継承文化について小冊子が作成される。

4．研修人材に対する待遇

自宅の最寄主要駅から研修地区までの往復移動実費、研修手当（7000 円/日）を支給します。研修期間中の宿泊場所・食事を提供します。また、研修に際して、傷害保険（死亡・後遺障害保険金 2,000 万円）に加入します。

5．応募および選考方法

別添の履歴書に記入して、下記の連絡先に郵送またはメールして下さい。平成 21 年 3 月 13 日必着でご応募ください。

書類選考では、特に履歴書に書かれた技能と受入地区ニーズのマッチング度、および 3 行論文（やる気・将来展望）の項目を選考で重視します。選考の過程で、電話にて連絡を取らせていただく場合があります。また、応募条件に満たない場合、参加いただけない場合があります。

取得した個人情報の取り扱いは、プライバシーを遵守いたします。

6．今後のスケジュール

3 月 3 日～	研修人材の募集開始
3 月 13 日	募集の締切り
3 月 16 日	書類選考・合否通知の連絡
3 月 19 日	事前説明会の実施
3 月 20 日～29 日	実践研修の実施（7 泊 8 日を予定）

7．問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-10-32 アジア会館 3 階
社団法人海外農業開発協会「田舎で働き隊！」事業担当：小山
Tel: 03-3478-3510 E-mail: koyama@oada.or.jp

参考情報：

- * 農林水産省ホームページ「田舎で働き隊！」事業（農村活性化人材育成派遣支援モデル事業）
<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/zinzai/pdf/gaiyou.pdf>
- * NPO法人 農と人とくらし研究センター ホームページ
<http://www.rircl.jp/>
- * NPO法人 自然塾寺子屋 ホームページ
<http://terrakoya.or.jp/>